

科目ナンバリング		U-LAS23 10003 SJ48								
授業科目名 <英訳>	中国語 I B (文法) C1101,C1102,C1103, C1104,C1105,C1106,C1107,C1108,C1109, C1110,C1111,C1112,C1113,C1114,C1115, C1116,C1117,C1118,C1119,C1120,C1121, C1122,C1123,C1124,C1125 Elementary Chinese B				担当者所属 職名・氏名		文学研究科 准教授 成田 健太郎 人間・環境学研究所 教授 松江 崇 国際高等教育院 准教授 劉 愛群 非常勤講師 大賀 晶子 非常勤講師 林 淑美 非常勤講師 山本 浩史 非常勤講師 山田 晃三 非常勤講師 上原 尉暢 非常勤講師 前田 尚香 非常勤講師 小出 敦 非常勤講師 中原 理恵 文学研究科 教授 緑川 英樹 非常勤講師 南 真理 非常勤講師 鈴木 博之			
	群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語		日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)			
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	月2/月3/月4/火3/水3/ 水4/木1/木2/木3/金2/ 金3/金4/金5		配当学年	全回生	対象学生	全学向	
【授業の概要・目的】										
<p>本授業は、原則として中国語IA(文法)の履修経験を有する学生を対象にしたものであり、ある程度の長さを持ったスキットと文法事項を段階的に学びながら、読む、書く、聞く、話すといった能力を身につけてゆく。この授業ではIA(文法)で修得した能力を基礎に、中国語の運用能力を伸ばしてゆくことを目的とし、演習の授業と連携したかたちで、授業をすすめる。</p>										
【到達目標】										
<p>中国語の発音体系を正確に身につけた上で、中国語・日本語間の正確な翻訳や中国語の表現能力を身につける。上海などを舞台としたスキットを題材としつつ、広く中国の文化に対する理解を深める。</p>										
【授業計画と内容】										
<p>この講義はフィードバック(方法は別途連絡)を含む全15回で行う。 後期は本文編第十課より第二十二課までを学ぶ。本授業で使用する教科書は、一年間だけ学ぶ場合でも相当高いレベルまで身につけられるように編纂されており、後期の授業では、ある程度まとまった内容をもった文章を読解し、またより高度な中国語表現ができるようになることをめざす。原則として1回の授業で1課を学習する。 本授業は、所定の演習の授業と連携して行われるため、かならずセットで履修しなければならない。この授業だけの履修は原則として認められない。なお、Web上にも教材や練習問題の音声を置き、履修生には24時間自由なアクセスを認め、その自学自習を支援する。各回において学ぶ内容(文法事項)は次のようである。</p>										
第1回	第十課、「アスペクト助詞“着”」「可能補語」「貨幣と単位と価格の表し方」「助動詞“能”“可以”」「二重目的語」									
第2回	第十一課(前半)、「動作の回数・持続時間の表現」「“是...的”構文」									
第3回	第十一課(後半)、「“he/gen...yiyang”」「“一...就...”」									
第4回	第十二課、「単純方向補語」「“聽說”」「様態補語」									

